

第65回 秋田県消防大会



題字
初代会長 松野盛吉
定価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中泉松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760
<http://www.matsubaraainsatsu.co.jp>

平成二十四年度全国統一防火標語
消すまでは
出ない行かない
離れない

第六五回秋田県消防大会が六月三日(土)、午後一時から湯沢市「湯沢文化会館」で、秋田県知事佐竹敬久様、秋田県議会副議長小松隆明様など多数のご来賓を迎え、県内各地から消防職・団員六〇〇名が参加して開催された。

大会では、秋田県消防協会中泉松之助会長、開催地市長齊藤光喜湯沢市長の挨拶の後、ご来賓を代表して佐竹知事、小松副議長が祝辞を述べられ、続いて消防庁長官久保信保様のメッセージが披露された。

平成二四年度消防功労者(優良事業所)表彰では、三事業所が知事表彰を受賞された。また、第八回消防団員意見発表会では、各支部から選抜された団員歴一年から三九年の九名が、これからの消防団活動に対する提言等を行った。

地元有志による「仙人太鼓」「西馬音内盆踊り」が披露された後、女優三咲順子様の講演「防災一人語り」が行われた。大会宣言は今野宗一湯沢市消防団長が、次回開催支部挨拶は古戸俊行潟上市消防団長が行って第六五回秋田県消防大会は幕を閉じた。



西馬音内盆踊り
日本三大盆踊りの一つ。
野性的な囃子と優雅で
流れるような踊りが特徴。

成瀬仙人太鼓
平成元年、東成瀬村
村制100周年の年に
誕生。



アトラクション

三咲様は、平成一七年から防火・防災をテーマとした防災一人語りのシリーズを全国で講演されており、今回は、とある都市で発生した住宅火災の実話を基に、五歳の男の子を亡くした母と消防隊長の、火事の悲惨さ、火遊びは絶対にしてはいけないと教えられなかったことの無念の思いを伝える「おにぎりいっぱいのお愛」など三話を講演され、会場に大きな感動を与えた。



講師
三咲順子様

講演 防災一人語り



あいさつ
秋田県消防協会
会長
中泉松之助

本日は、秋田県知事佐竹敬久様、秋田県議会副議長小松隆明様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に第六五回秋田県消防大会を開催できますことに心から御礼申し上げます。
さて、当協会では、四月一日に公益財団法人への移行登記を済ませ、初めての理事会、評議員会を開催し、平成二四年度予算などの

承認を頂いておりますが、今後とも皆様のご理解を賜り、より公益性の高い協会を目指して参りたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。
また、十一月一六日には、「第一八回全国女性消防団員活性化大会」が秋田市で開催されます。秋田らしさを前面に打ち出し、全国から参加された全ての方々に大きな感動を与えるられるよう、県内消防関係者が一丸となつて秋田にお迎えしたいと思っておりますので、皆様には、なお一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



祝 辞
秋田県知事
佐竹 敬久

第六五回秋田県消防大会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

県では、新たな団員の確保や消防団活動の活性化に向け、機能別消防団員・機能別分団の導入促進、消防団員の皆様の活動しやすい環境づくり、事業所と消防団の協力体制構築の推進な

どについて、県消防協会や市町村と連携し、取り組んでいるところであり、また、全国女性消防団員活性化秋田大会は皆様と力を合わせ、成功につなげてまいります。
本日は、従業員の消防団活動を積極的に支援し、消防活動の推進に貢献されておられます優良事業所を表彰いたしますが、受賞される皆様には、改めて厚く感謝を申し上げますとともに、今後とも変わらぬ御協力を賜りますようお願い申し上げます。



あいさつ
湯沢市長
齊藤 光喜

本日、ここ秋田県の南の玄関口である湯沢市において第六五回秋田県消防大会が、盛大に開催されますことを開催市を代表し、心より歓迎申し上げます。
昨年三月一日に発生した東日本大震災では、地域防災において最前線にいたるのは消防団であることを改めて強く認識させられたところであり、本日、県

下の消防関係者が一堂に会され、相互の連係を深められることは誠に意義深いものがあるかと存じます。
どうか今後とも、地域社会の中核として、あるいはリーダーとして、地域の安心安全に貢献いただくことをお願いするものであります。
ここ湯沢雄勝は、多くの温泉地や景観地を有するほか、全国ブランドの「酒」や「稲庭うどん」「そば」「さくらんぼ」の町でもあります。この機会に是非、湯沢雄勝の自然や食・人情にも触れていただければ幸いです。



祝 辞
秋田県議会
副議長
小松 隆明

第六五回秋田県消防大会が関係者多数のご出席のもと、このように盛大に開催されましたことを、心よりお喜び申し上げます。

東日本大震災や今年四月に発生した爆弾低気圧による強風被害など、昨今、自然災害が多発し、防災対策の重要性がますます高まっております。

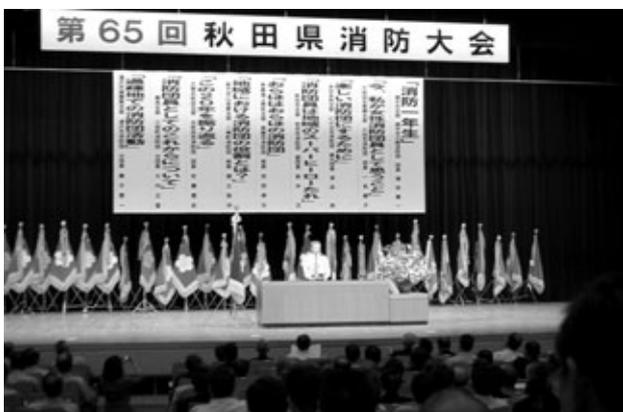
地元地域を知り尽くした消防団員・消防職員の皆様方が担っております地域防災の役割が極めて重要であると考えております。
私ども県議会といたしましても、皆様の思いを受け止め、地域の「安全・安心」を守るために不可欠な消防団活動の充実・強化につなぐべく、引き続き関係者に現状を訴え、積極的な議論を行ってまいりますので、皆様方におかれましては、なお一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

第8回 消防団員意見発表会

この意見発表会は、消防団員が日頃の消防団活動で感じた事柄や経験した事例などの発表を通じ、消防活動のあるべき姿や消防人としての役割を再認識し、これからの活動をより充実したものにすることを目的に平成17年度から実施しているものです。

今回も、各支部から選出された9名の団員が意見を発表しました。なお、女性消防団員の発表は、秋田市で開催した第61回大会の鹿角市消防団安保千夏団員が最初で、大仙市消防団の一色順子団員が3人目となります。

発表された意見は、「消防秋田」8月号から順次紹介します。



発表者とテーマ

兼子 賢一	湯沢市消防団 分団長	「過疎地での消防団活動」
大内 正富	小坂町消防団 分団長	「消防団員としてのこれからのについて」
佐藤 篤史	北秋田市消防団 団員	「この20年を振り返る」
福士 保洋	八峰町消防団 班長	「地域における消防団の役割とは？」
吉田 幸太	男鹿市消防団 班長	「おらほはおらほの消防団」
鈴木 正	秋田市消防団 副団長	「消防団員は地域のスーパーヒーローたれ」
須田 敦	にかほ市消防団 副分団長	「楽しい消防団にするために」
一色 順子	大仙市消防団 団員	「今、私が女性消防団員として思うこと」
福田 優一	横手市大森消防団 団員	「消防一年生」

平成24年度 消防功労者(優良事業所)知事表彰

優良事業所表彰は平成9年度から実施され、受賞事業所は今年度の3事業所を加え129事業所となっています。

表彰される事業所は相当数の消防団員が在職し、地域の消防活動に積極的に取り組んでいるなど、多年にわたって地域の消防団活動に貢献してきたことが評価されたものです。

受賞されました事業所には、今後ますますの消防団活動へのご協力をお願いします。



受賞事業所の概要

- 株式会社 石川組
 代表取締役 石川 潤
 鹿角市十和田大湯字中田1-3
 総合建設業・採石業等
 従業員46名中消防団員3名
 火災発生時には交通誘導等後方支援を、自然災害時にはオペレーター・重機・資機材を提供しており、市の消防団協力事業所にも認定されている。
- 株式会社 柴田組
 代表取締役社長 柴田 均
 羽後町杉宮字東腰廻63
 建設業
 従業員50名中消防団員8名
 地元分団と「消防活動に関する支援活動協定」を締結し、有事にあっては、資機材を提供するなど事業所を挙げてサポートしている。
- 株式会社 小野建設
 代表取締役 小野 雅敏
 羽後町新町字最上山7-1
 建設業
 従業員35名中消防団員5名
 独自に緊急事態訓練や消防訓練を行う一方、災害時には、町と「水害防止対策業務に関する協定」を締結し、事業所を挙げて災害対応に当たっている。



第四一回消防救助技術秋田県大会 (秋田県消防長会主催)が六月二十六日、二七日の両日開催され、出場隊員は日頃鍛えた救助技術を競った。
 二六日、秋田市向浜の県営プールで開催された「水上の部」には八消防本部から延べ四二人が、また二七日、由利本荘市の秋田県消防学校での「陸上の部」には一三消防本部から延べ二五七人が出場した。
 「陸上の部」開会式で、海野達雄秋田県消防長会長は「本日は、これまでの訓練成果を遺憾なく発揮され、

消防救助技術秋田県大会

秋田県消防長会

この後の東北指導会、全国大会へと繋げていってほしい」と挨拶した。

■全国大会 (陸上・水上)

平成二四年八月七日

東京都

■東北指導会

(陸上) 平成二四年七月一九日

(水上) 山形県鶴岡市消防本部

平成二四年七月一〇日

宮城県宮城総合運動公園

全国大会・東北指導会出場隊

〔全国大会〕(1) 陸上の部

項 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
ロープブリッジ渡過	能代山本広域消防本部	赤塚隆介
はしご登はん	大曲仙北広域消防本部	伊藤和馬
ほふく救出	能代山本広域消防本部	夏井チーム
ロープ応用登はん	北秋田市消防本部	長谷川チーム

〔東北指導会〕(1) 陸上の部

項 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
引揚救助	男鹿地区消防本部	三浦チーム
	大館市消防本部	藤原チーム
	大曲仙北広域消防本部	三浦チーム
ロープブリッジ救出	横手市消防本部	神原チーム
	鹿角広域消防本部	田鎖チーム
	男鹿地区消防本部	西方チーム
障害突破	秋田市消防本部	石川チーム
	横手市消防本部	遠藤チーム

(2) 水上の部

項 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
基本泳法	大館市消防本部	加賀谷陽太
	秋田市消防本部	大嶋明宏
	大曲仙北広域消防本部	伊藤隆徳
複合検索	能代山本広域消防本部	安井 径
	秋田市消防本部	佐々木 寿
	横手市消防本部	小西雄弥
溺者搬送	横手市消防本部	新宮チーム
人命救助	大館市消防本部	長谷部チーム
	にかほ市消防本部	佐々木チーム
溺者救助	大曲仙北広域消防本部	佐藤チーム
	能代山本広域消防本部	武田チーム
水中結索	秋田市消防本部	大嶋チーム
水中検索救助	秋田市消防本部	大嶋チーム



トーハツ消防ポンプ
 モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
 消防被服全般
 秋田県代理店

株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
 モリタ自動車ポンプ
 ジェットホース
 消防被服全般
 火災報知器各種
 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
 Ⅱ(0183)(42)2125
 〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号
 TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース
 トーハツポンプ | シバウラポンプ
 各種消防機械器具 | 各種消火器
 消防設備保守点検

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
 E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

第六期初任教育 秋田県消防学校

第六期初任教育入校生が作成した新聞から、総代、副総代、会計の皆さんの意気込み、抱負を紹介します。



総代
大館市消防本部
川添 正孝

総代として任命され、一ヶ月を過ぎましたが、まだまだ全体をまとめる事はできていないが、入校当初に比べると少しずつ、まとまりが出てきたのではないかと自分では感じている。

一ヶ月は長いものだと思っていたが、こうしてみると、本当にあつたという間に時間が過ぎたと感じた。

残りの約五ヶ月間は、体力面では体力錬成を、学力面では予習、復習といった当たり前の事を確実に行ない、少しでも良い成績を残せるように頑張りたい。



副総代
大館市消防本部
菅原 幸大

まず、振り返って思うのがあつたという間の一ヶ月であつたということ

だ。気を抜いていると一日、一週間がすぐ終わってしまいそうな感じがする。そんな中で、日々一日の授業に集中して取り組んでいる。

また、副総代として人に物を言う立場にあるので自分の行動、言葉にも注意し、みんながしっかりと付いてきてくれるような人物になりたい。四月はただ元気を出しているだけだったので、五月は考えて行動したい。



副総代
由利本荘市消防本部
佐藤 俊弘

一ヶ月を振り返ってみると、座学、訓練等、覚えることがたくさんあり、色々大変である。

これから更に覚えることが増え、訓練も今以上に厳しくなると思われるが、立派な消防士となつて地域に貢献しようという志をもつた仲間がいるので、みんなで協力しあい、最期は全員で卒業したい。そのためには、今後課される問題をしっかりとクリアして、解決していきたい。残り四ヶ月さあ頑張るぞ。



会 計
湯沢雄勝広域市町村
圏組合消防本部
高橋 健

一ヶ月が経ち様々な授業、訓練、効果測定等があつたが、私自身のこの一ヶ月を振り返ってみると、あまり充実感や満足感というものが無いように思える。

教官が授業で「いい判断するためには、いい準備が必要」と言われるように、いい結果、いい行動にはいい準備が必要であるので、日々の体調管理、予習、復習等をしつかり行ない、いい準備を毎日できるように意識して、残りの学校生活を必死にやつて行こうと思う。



会 計
湯沢雄勝広域市町村
圏組合消防本部
佐藤 匡人

現在、消防の専門的な座学や小型ポンプ操法、ロープ結索など、次々と新しく覚えることが増える一方で、効果測定、小テストの多さには驚きました。

しかし、周囲のやる気などにも刺激され、自分一人ではできない量の学習ができたり、互いに助け合つたりと相乗的に高めあつていくことができるのは、この寮生活ならではの良い点だと思います。

今一度生活を振り返り、充実した日常を積み重ねられるようにしていきたいと思ひます。

平成24年度 秋田県消防操法大会支部大会日程

支 部 名	開催月日	開 催 場 所
鹿 角	7. 1(日)	鹿角市役所駐車場
大館北秋田	7. 22(日)	上小阿仁村民グラウンド
能代市山本郡	7. 29(日)	能代港下浜岸壁埠頭
男鹿潟上南秋	7. 22(日)	日本国花苑内芝生広場
秋 田 市	7. 8(日)	秋田市消防訓練場(秋田市御所野)
本 荘 由 利	7. 21(土)	にかほ市消防庁舎前広場
大仙仙北美郷	7. 21(土)	大崎市 雄物川河川緑地運動公園
横 手 市	7. 15(日)	秋田ふるさと村第4駐車場
湯沢市雄勝郡	7. 28(土)	湯沢市河川敷運動広場 松ノ木グラウンド

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

平成24年度消防団員数の概要

秋田県総合防災課では、この度平成24年4月1日現在の消防団員数を公表しましたので、その概要をお知らせします。

1. 消防団員数は17,677人

消防団員数は減少傾向にあり、前年同期比198人減の17,677人となりました。
条例定数充足率は88.09%、被雇用化率(サラリーマン化率)は72.1%となっています。

	H19. 4. 1	H20. 4. 1	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1
消防団員数	18,369人	18,191人	18,052人	18,029人	17,875人	17,677人
前年同期比	- 557人	- 178人	- 139人	- 23人	- 154人	- 198人
条例定数充足率	89.01%	89.10%	89.37%	89.40%	88.64%	88.09%

2. 女性消防団員は22人増の221人

女性消防団員は年々増加しており、前年同期比22人増の221人となりました。

	H19. 4. 1	H20. 4. 1	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1
女性消防団員数	107人	119人	150人	176人	199人	221人
前年同期比	+ 12人	+ 12人	+ 31人	+ 26人	+ 23人	+ 22人
女性団員採用消防団数	10団	11団	14団	15団	17団	17団

3. 機能別団員は5消防団、178人

機能別団員制度が県内に導入されたのは平成19年度からですが、前年同期比では、秋田市、能代市消防団が新たに導入し、2団体25人増の5消防団178人となりました。

	H19. 10. 1	H20. 10. 1	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1
機能別団員数	34人	49人	54人	112人	153人	178人
前年比		+ 15人	+ 5人	+ 58人	+ 41人	+ 25人
機能別団員制度導入消防団数	2団	2団	2団	3団	3団	5団

消防団員のやりがい、地域に誇らさず自分自身が、
地域のために働き、身近な人の役に立てること。
そして、年齢も職業もさまざまな仲間と出会い、
人としても大きく成長していけることにある。
例えば災害時には、地域の人々とも連携しあいながら、
一緒に乗り越え、さらにまた強い絆を育んでいく。
そうやって生まれた絆が何よりの宝物。

未来に繋がる笑顔。
守りたい。地域の絆と。
あなたのちからで救われる人がいる
消防団員募集

消防庁
http://www.koubo.go.jp/koubo/

消防団員大募集
応募お待ちしております!

■消防団・消防団員とは

消防団は、消防本部や消防署と同様に市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、本業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて、地域の安全・安心を確保するために活動する非常勤特別職の地方公務員です。

■消防団員の減少で、地域防災力の低下が懸念

本県の消防団員数は、昭和31年には3万6千人が在籍していましたが、年々減少し続け、平成23年には半分の1万8千人を割り込みんでしまいました。

地域の消防防災力の低下が懸念されています。

■多くの方の消防団入団を期待

消防団は、地域防災の中核的な存在で、地域の安全・安心を確保するために大変重要な組織です。一人でも多くの方に、消防団活動に参加いただけることを期待しています。

平成24年度消防団員数 (平成24年4月1日現在)

(単位:人、%)

地域名	消防団名	条例 定数	実 団 員 数				定数 充足率	女性 団員率	前年同期比較	
			総数	男性	女性	うち 機能別 団員数			団員数	増減数
鹿 角	鹿角市	892	822	799	23	39	92.15	2.80	821	+ 1
	小坂町	170	158	158	0	0	92.94	-	163	- 5
	地域計	1,062	980	957	23	39	92.28	2.35	984	- 4
北秋田	大館市	1,280	1,092	1,039	53	0	85.31	4.85	1,088	+ 4
	北秋田市	870	744	744	0	0	85.52	-	769	- 25
	上小阿仁村	120	97	97	0	0	80.83	-	102	- 5
	地域計	2,270	1,933	1,880	53	0	85.15	2.74	1,959	- 26
山 本	能代市	850	757	745	12	5	89.06	1.59	744	+ 13
	藤里町	125	121	121	0	0	96.80	-	123	- 2
	三種町	507	416	410	6	0	82.05	1.44	422	- 6
	八峰町	281	252	250	2	0	89.68	0.79	260	- 8
	地域計	1,763	1,546	1,526	20	5	87.69	1.29	1,549	- 3
南秋田	男鹿市	820	770	766	4	0	93.90	0.52	776	- 6
	潟上市	508	463	455	8	0	91.14	1.73	461	+ 2
	五城目町	230	193	193	0	0	83.91	-	197	- 4
	八郎潟町	107	82	82	0	0	76.64	-	83	- 1
	井川町	160	137	137	0	0	85.63	-	141	- 4
	大潟村	52	51	51	0	0	98.08	-	51	± 0
	地域計	1,877	1,696	1,684	12	0	90.36	0.71	1,709	- 13
秋 田	秋田市	2,100	1,926	1,904	22	7	91.71	1.14	1,974	- 48
由 利	由利本荘市	1,802	1,670	1,669	1	99	92.67	0.06	1,666	+ 4
	にかほ市	610	586	569	17	28	96.07	2.90	594	- 8
	地域計	2,412	2,256	2,238	18	127	93.53	0.80	2,260	- 4
仙 北	大仙市	1,691	1,355	1,324	31	0	80.13	2.29	1,346	+ 9
	仙北市	767	612	599	13	0	79.79	2.12	625	- 13
	美郷町	448	401	401	0	0	89.51	-	408	- 7
	地域計	2,906	2,368	2,324	44	0	81.49	1.86	2,379	- 11
平 鹿	横手市横手	550	448	445	3	0	81.45	0.67	456	- 8
	横手市増田	289	248	248	0	0	85.81	-	268	- 20
	横手市平鹿	500	434	422	12	0	86.80	2.76	446	- 12
	横手市雄物川	507	454	454	0	0	89.54	-	466	- 12
	横手市大森	285	243	243	0	0	85.26	-	241	+ 2
	横手市十文字	550	474	472	2	0	86.18	0.42	481	- 7
	横手市山内	183	164	164	0	0	89.62	-	165	- 1
	横手市大雄	234	204	199	5	0	87.18	2.45	203	+ 1
地域計	3,098	2,669	2,647	22	0	86.15	0.82	2,726	- 57	
雄 勝	湯沢市	1,865	1,672	1,665	7	0	89.65	0.42	1,700	- 28
	羽後町	513	452	452	0	0	88.11	-	453	- 1
	東成瀬村	200	179	179	0	0	89.53	-	182	- 3
	地域計	2,578	2,303	2,296	7	0	89.33	0.30	2,335	- 32
計	32消防団	20,066	17,677	17,456	221	178	88.09	1.25	17,875	- 198

支部情報アラカルト

男鹿市防災訓練

男鹿市では、二十九年前に発生した日本海中部地震の大惨事を教訓として制定された「県民防災の日」及び「県民防災意識高揚強調週間」の一環として、震災対策の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的に、毎年防災訓練を行ってまいす。今年も地震・津波・火災を想定し、防災活動が迅速、的確かつ総合的に行えるように、管内二地区で実施されました。



津波避難ビル(NTT)へ避難する地域住民

船川地区の訓練では、東日本大震災後、男鹿市とNTTが津波避難協定を結んだことから、避難建物に指定されていたNTTビルを会場に、津波警報を聞いた地域住民が、互いに助け合いながら、屋上へ避難しました。その後、NTT東日本では、特設公衆電話を設置し、災害伝言ダイヤル運用訓練を行い、避難者へ地震発



自主防災組織による倒壊建物救出訓練

ついで説明を行いました。

また、船越地区で実施した訓練では、昨年から男鹿市で推進し、新たに結成された自主防災組織が主体となり、「煙ドーム体験、初期消火、倒壊建物からの救出、簡易担架の作成、AEDの操作」などを行いました。

その後、関係機関によるライフライン復旧訓練が行われ、自主防災組織と防災機関とが相まった、本番さながらの訓練が実施されました。



ライフライン復旧訓練

(情報提供) 男鹿潟上南秋支部

火災の発生状況

速報値

(秋田県総合防災課調べ)

	平成24年		平成23年			同期比較	
	6月	累計	6月	累計	年計	6月	累計
建物	19	121	15	122	220	4	-1
林野	14	25	2	8	16	12	17
車輜	2	12	6	19	44	-4	-7
その他	15	39	9	31	56	6	8
合計	50	197	32	180	336	18	17
死者数	0	9	2	23	34	-2	-14
負傷者数	2	32	6	31	62	-4	1

協会事務局お休みのお知らせ

今年のお盆休みは八月一三日(月)から一五日(水)までとし、協会事務局を休ませていただきますので、よろしくお願ひします。



地域の防災、災害対策に貢献!

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX018 (824) 3651

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協 立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494